

桃山探究カテゴリー		観点	取組例	1 (高校入学時点)	2 (GS探究Iのゴール)	3 (GS探究IIのゴール)	4 (GS探究IIIのゴール)	5 (大学・社会で求められるレベル)	
資質・能力 「5C」	批判的思考力・ 問題解決能力 Critical thinking and problem solving	根拠に基づき、 論理的に判断 する	先行研究 考察	根拠を持って判断することの重要性 を理解している。	客観的な根拠をもとに判断できる。	客観的なデータを十分な規模で取得 し、それらを根拠として判断でき る。	データの信頼性を理解し、適切な データを根拠として判断できる。	複数の信頼できる情報を多角的に分析 し、その結果を根拠として論理的 に判断できる。	
		本質的な問題・ 課題を見出す	課題設定 考察	課題を見出すことができる。	文献やインターネット等の調査だけ では答にたどり着けない課題「探究 に値する課題」を見出せる。	課題の検証結果と考察から新たな課 題を見出すサイクルを回せる。	問いを繰り返す中で、本質的な問い を見出すことができる。	世の中における問題や課題について 要素を切り分けて考え、本質的な問 いを見出すことができる。	
		問題・課題の 解決に向けて 行動する	仮説設定 検証	知りたいことについて文献やイン ターネットで調べることができる。	探究における検証方法（実験・文献 調査・インタビュー・アンケート） のいずれかを用いて調査することが できる。	探究における検証方法（実験・文献 調査・インタビュー・アンケート） のうち、2つ以上を用いて調査する ことができる。	課題に対する複数の手段を比較・検 討し、適切な手段を選択することが できる。	課題に対する適切な手段を選択し、 課題を解決することができる。	
	創造力・革新力 Creativity and innovation	複数の要素を 組み合わせて 新たな価値を 生み出す	仮説設定 考察	物事が複数の要素に分解できること を理解している。	物事を複数の要素に分解して考えら れる。	ある物事に対して、別の物事の要素 を組み合わせた結果について考える ことができる。	複数の要素を組み合わせて新しい物 事を考えることができる。	複数の要素を組み合わせて新たな価 値を生み出すことができる。	
		独自の考えを 提案・実行する	課題設定 検証	話し合いに参加することができる。	話し合いの場で提案ができる。	世の中の課題に対して自分が考える 解決策を提案できる。	提案に関して議論をすることができる。	世の中の課題に対して独自の解決策 を提案し、議論し実行できる。	
	協働力 Collaboration	他者と協働的に 取り組む	全般	自身の役割を果たすことができる。	自身の役割を果たすだけではなく時 には他者を助けることで、協働的に 取り組むことができる。	自身が困っていることに対して他者 に意見を仰ぐ等、外部に助力を求め ることができる。	他者が困っていることを把握し、必 要としているものを提供して支援で きる。	自身および他者の特性を理解し、互 いの強みを活かして協働することが できる。	
	コミュニケーショ ン能力 Communication	分かりやすく 他者に伝える	発表	スライドやポスターを作って発表で することができる。	発表内容に応じて適切なスライドを 作成して発表することができる。	スライドやポスターを効果的に使 い、自身の考えを正確に他者へ伝え られる。	状況に応じて適切な発表方法を選択 しながら自身の考えを伝えられる。	必要に応じて資料等を効果的に活用 しながら、どのような人に対しても 自身の考えを伝えられる。	
		自身と他者の 意見を踏まえ、 合意形成を行う	全般	他者の意見を聞くことができる。	他者の意見に対する自身の考えを説 明することができる。	他者の意見と自身の意見の共通点・ 相違点を把握し、双方が納得できる 意見を見出せる。	他者の意見と自身の意見を踏まえ、 双方が納得できる意見を提示して合 意形成を行える。	他者との意見交流を通して、目標達 成に向けて必要な合意形成を行え る。	
	挑戦力 Challenge	自身の知見を 広げようとする	全般	新たな知識や技術等を学ぶ重要性を 理解している。	校内での活動を通して、新たな知識 や技術等を積極的に学ぶことができ る。	校外の組織等と連携した活動を通し て、新たな知識や考え方を積極的に 学ぶことができる。	希望進路先で学びたいことや挑戦し たいことを明確にし、言語化して説 明できる。	新たな環境にも積極的に挑戦し、自 身の知見を広げることができる。	
		最後まで やりきる	全般	最後までやりきる重要性を理解して いる。	苦手なことでも自ら設定した目標を 達成できる。	結果から改善策を見出し、新たな目 標を立てるサイクルを回せる。	長期的な目標に対して、進捗状況を 確認し、時には改善を行いながら取 り組むことができる。	困難に直面しても粘り強く取り組 み、改善を行いながら目標を達成で きる。	
	姿勢・意識 「桃山 エージェン シー」	世界的・将来的な 視野を持つ姿勢	世界的な視点で 物事を考えよう とする	課題設定 キャリア探究	身の回りで起きていることに関心が ある。	世界で起きている出来事を、自身の 興味関心と関連付けて考えることが できる。	世界で起きている出来事に潜む課題 を見出し、自身の興味関心と関連付 けて探究することができる。	世の中の課題に対して、自身の興味 関心や探究の成果と関連付けて、自 身の考えを持つことができる。	世の中の出来事を自分事とし、世の 中をより良くするために行動するこ とができる。
			将来的な視点で 物事を考えよう とする	課題設定 キャリア探究	将来のことはなんとなく考えてい る。	将来の世の中での展望を、自身の興 味関心と関連付けて考えることが できる。	将来の世の中に潜む課題を見出し、 自身の興味関心と関連付けて探究す ることができる。	将来の課題に対して、自身の興味関 心や探究の成果と関連付けて、自身 の考えを持つことができる。	将来の世の中を展望し、世の中をよ り良くするために行動することが できる。
己を知り、他者を 知り、自己の在り 方・生き方を考え ようとする意識		自己について、 よく知ろうと する	キャリア探究	自身について考えている。	自身の強みや興味関心を明確にでき る。	自身の強みや興味関心が活かせる学 問分野を明確にできる。	自身の強みや興味関心は、社会のど のような場面で活かせると考えてい るのかを明確にできる。	これまでの経験から自分の生きがい を見出し、行動することができる。	
	他者について、 よく知ろうと する	キャリア探究	他者の事を考えている。	他者との考えの違いを理解すること ができる。	他者との間にある国籍や文化等の背 景に起因する考えの違いを理解す ることができる。	他者の経験や生き方から自身の生き 方について考えることができる。	他者の経験や生き方から学び、自分 の行動を省みることができる。		